

A photograph of a flooded street in Laos. In the foreground, a young girl in a white shirt is wading through the brown floodwater, carrying a blue plastic basket. In the background, several other people are also wading, and a silver pickup truck is partially submerged. The scene is set in a rural or semi-urban area with simple buildings and trees.

福岡環境技術専門家会議「防災」
2015 年11月16—17日

ラオス人民民主共和国における防災と災害対応

- メコン川洪水, 2008
- ケツァーナ台風(平成21年台風第16号), 2009
- ノックテン熱帯暴風雨(平成23年台風第8号), 2011

Avi Sarkar, PhD
Regional Advisor - South-East Asia

UN HABITAT
FOR A BETTER URBAN FUTURE

ラオス人民民主共和国について

ラオスは高い山々に囲まれ、たくさんの川が交差する内陸の国:

首都: ヴィエンチャン

人口: 680 万人 (2014)

面積: 236,800 km²

言語: ラオス語、モン語やクム語を含む様々な
エスニック言語

貧困率: 27.6% (2012)

1人当たりの国民総所得 (GNI):
4,351米ドル (約53万円) (2014)

人間開発指数 (HDI): 0.569 (2014)

ラオスは北に中国、南にカンボジア、東にベトナム、西にタイ、北西にミャンマーとの国境があります。



UN HABITAT
FOR A BETTER URBAN FUTURE

ラオス人民民主共和国の防災と災害対応

▪ メコン川洪水, 2008

82,000人が衛生普及活動を受益し、43,000人以上の人が被害を受けた水や衛生設備の復旧・復興の益を得た。

▪ ケツァーナ台風(平成21年台風第16号), 2009

水と衛生設備の復旧・復興や上下水道や廃棄物処理などのシステムの復旧、水や衛生の啓もう活動などのプロジェクトは、約50,000人に益をもたらし、被災したことで退去を余儀なくされた脆弱な1,390世帯に緊急住宅資材が与えられた。

▪ ノックテン熱帯暴風雨(平成23年台風第8号), 2011

ノックテン暴風雨で被災した町の約350のトイレと井戸が、Build Back Better (BBB / より良い状態への再建) の概念のもと、修復あるいは新しいものが設置された。

シェルター: BBBを目指した復旧・建設作業は、5つの村における6つのデモンストレーション住宅において行われ、約50名の現地大工が“BBB理念”を習得した。このプロジェクトにおいて、他に衛生キットと緊急住宅資材が洪水被災者に配布された。

UN HABITAT
FOR A BETTER URBAN FUTURE

気候変動に対するレジリエンスと適応性

実績

- 水と衛生、住宅における開発と Building Back Better (BBB/より良い状態への再建) の概念を採用したデザインと基準
- 国や地域レベルで、コミュニティを含めて Building Back Better の概念の啓蒙
- 災害復興時に BBB の利点の根拠となるパイロット事業を実施し、脆弱なコミュニティをより住みやすくする
- PDMC や他の地方レベルの機関と 強固な関係づくり

課題

- 全国で BBB のプログラム を実施するための資金が不足
- プロジェクトを計画する際の、現場レベルでの入手や質、情報の不足
- 同じ場所で働く他の機関との協調や 情報共有の不足



国連ハビタットの
コミュニティを中心としたシ
住宅と衛生におけるBBB
ガイドライン

UN HABITAT
FOR A BETTER URBAN FUTURE

気候変動に対するレジリエンスと適応性



BBB 井戸



BBB 住宅



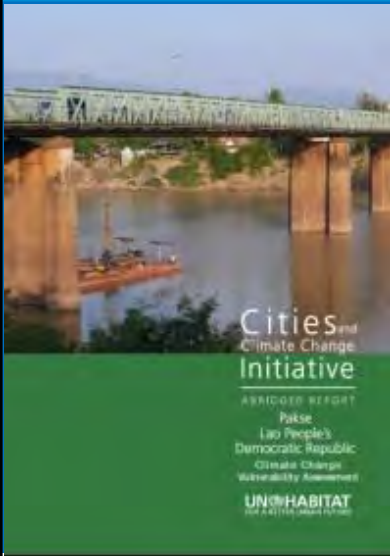
BBB トイレ

提案

- 都市計画法とに防災を組み込む
- 災害からの復興事業において、すべてのインフラに Build Back Better の概念を主流とする
- 地方レベルにおけるデータの質の向上

UN HABITAT
FOR A BETTER URBAN FUTURE

パークセーにおける気候変動に対する脆弱性アセスメント



Flash flood resulting from heavy rain on the mountainous areas

パークセーにおける気候変動に対する脆弱性は3つの柱に分類できる: 対策の遅れ、建造物の弱さ、そして変化への適応力の低さ

